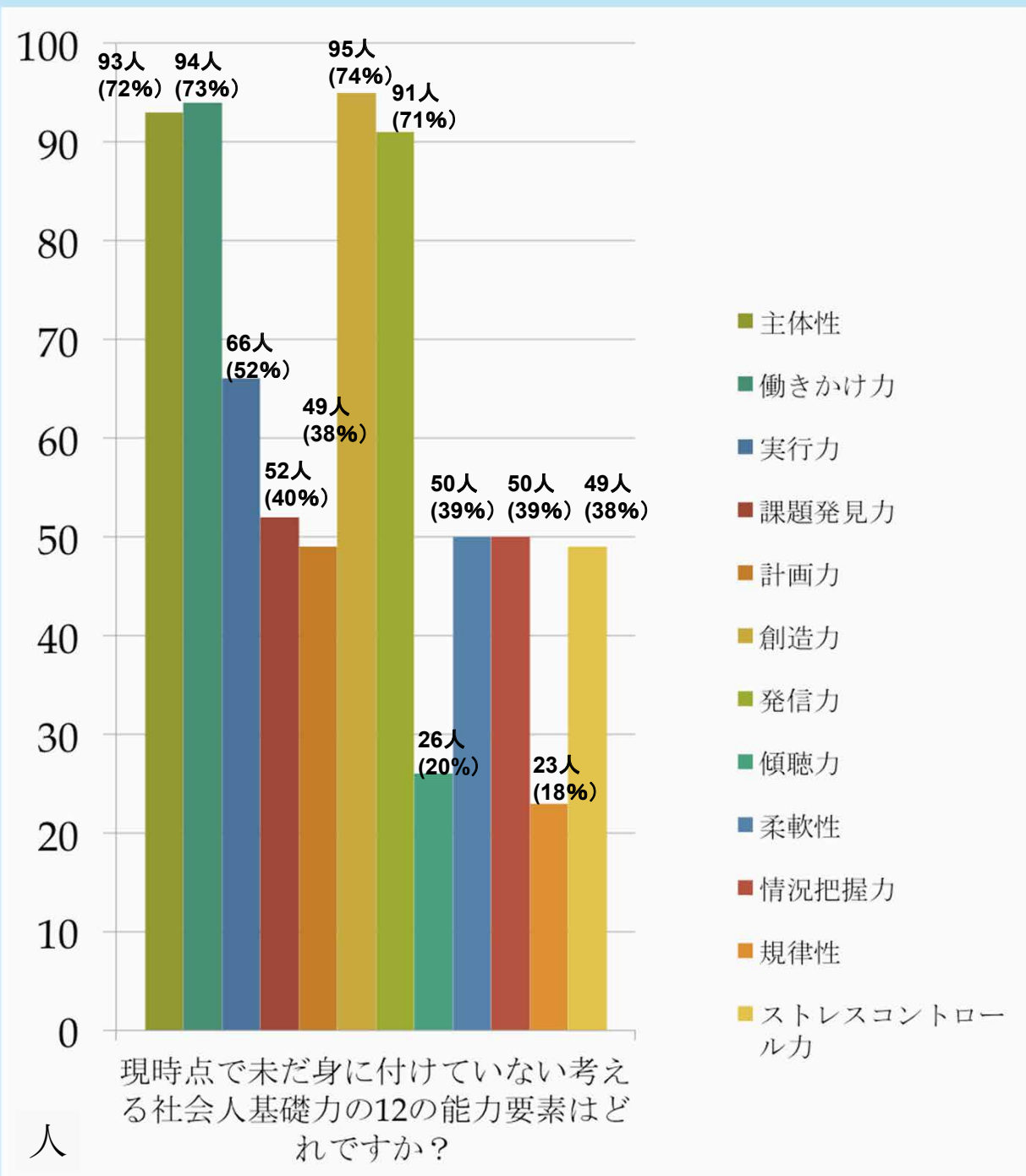


## 6. 大学3年生が考える「未だ身に付けていないと考える社会人基礎力12の能力要素」

学生への設問 6

「社会人基礎力の12の能力要素のうち未だ身に付けていないと考える能力要素はどれですか。」(複数回答)

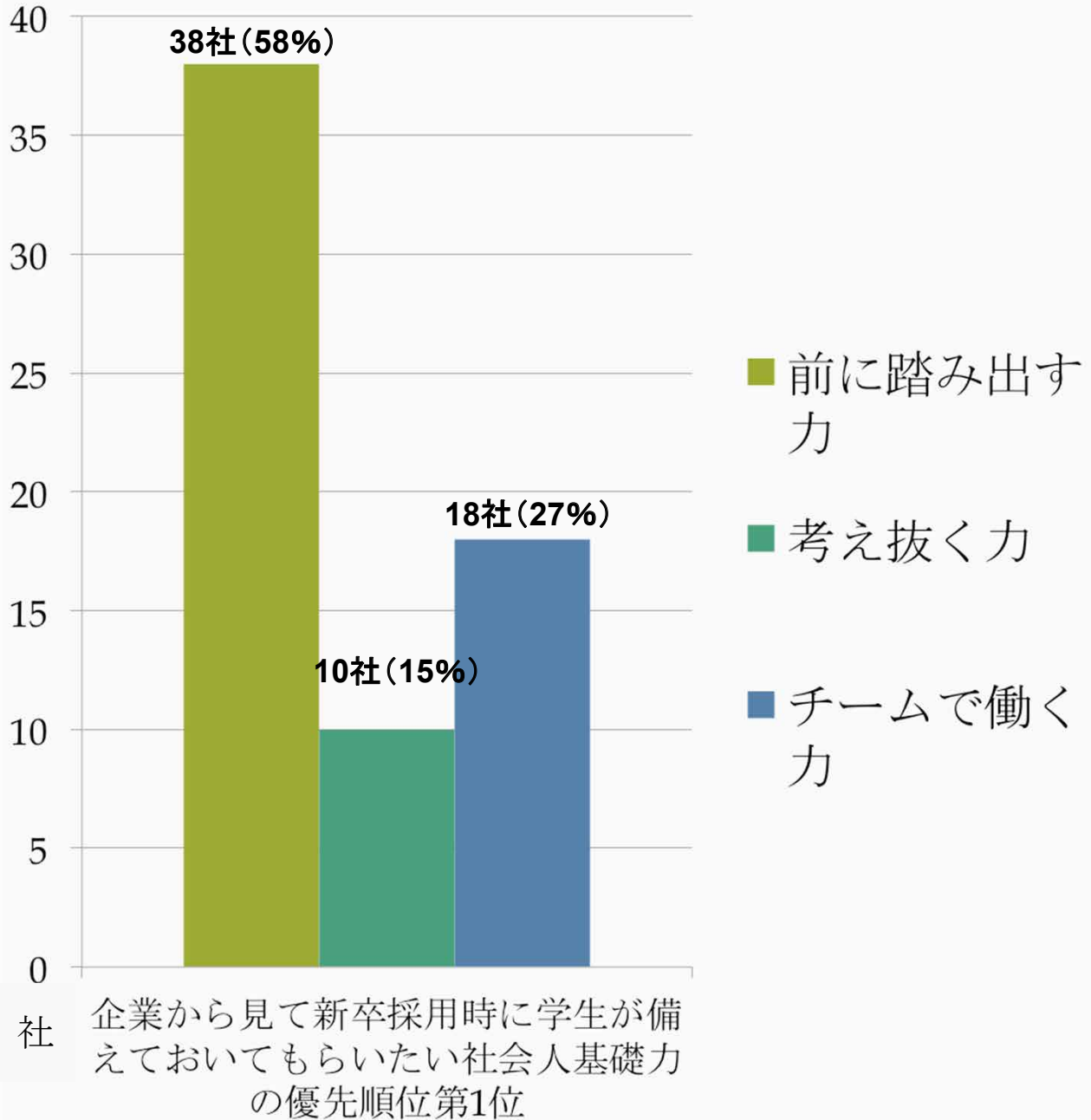


大学3年生129人の回答による、現時点で未だ身に付けていないと考える「社会人基礎力の能力要素」は、第1位が「創造力」、第2位が「働きかけ力」、第3位が「主体性」、第4位が「発信力」となった。ちなみに昨年の第1位は「発信力」が75%であったが今年はランクが4位に下がっている。

## 7. 企業が新卒採用時に学生に最も求める社会人基礎力とは(3つの力)

### 企業への設問 1

「社会人基礎力の3つの能力のうち、新卒採用時に学生に備えておいてもらいたい能力の優先順位第1位を教えてください。」

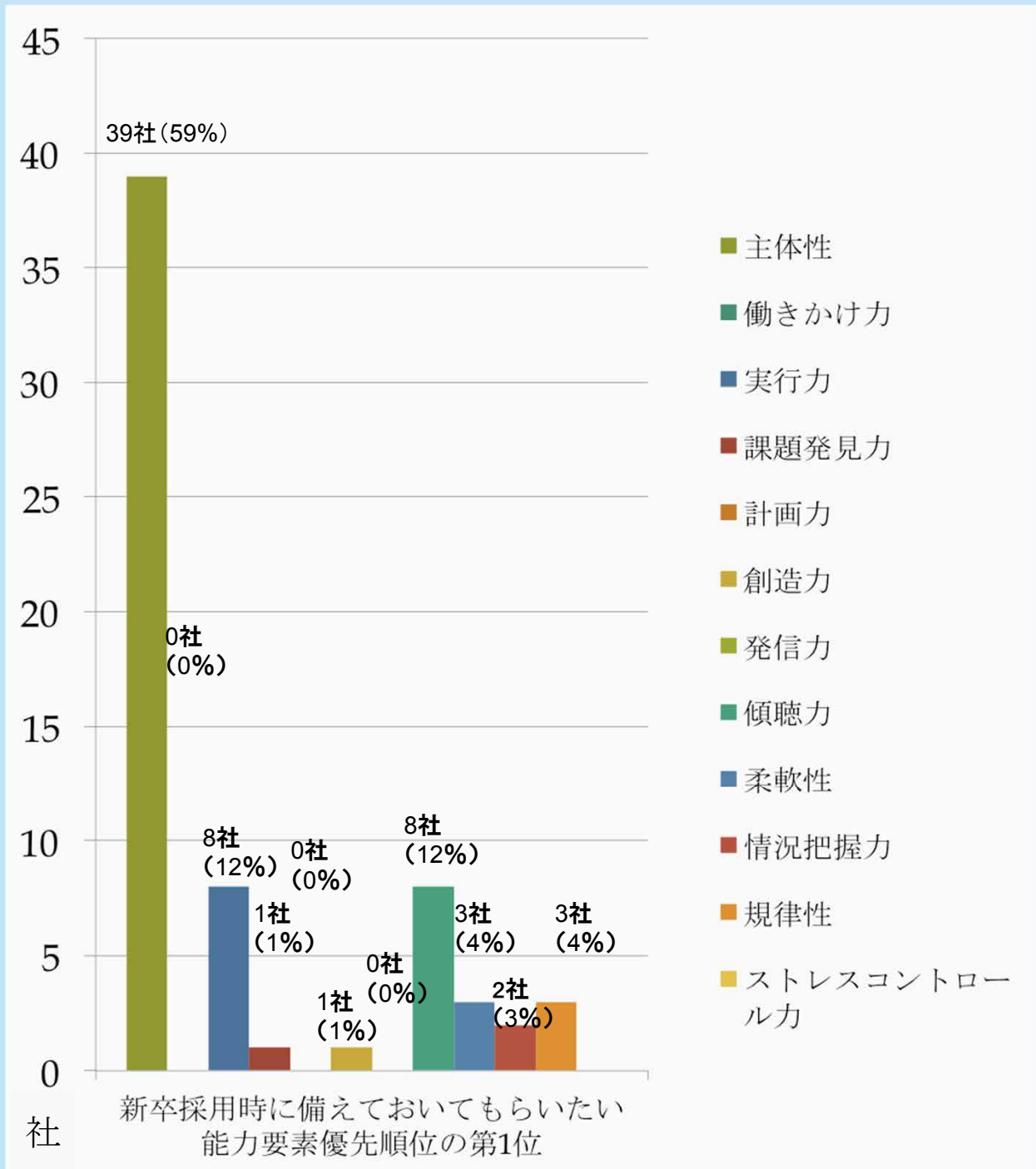


アンケートにご協力いただいた企業66社への調査では「社会人基礎力の3つの力のうちあえて優先順位をつけるとしたら、どの力が第1位とするか」を質問したところ、第1位は「前に踏み出す力」が、38社（58%）と過半を占めた。昨年も同様の傾向ではあったが、構成比率が昨年65%⇒今年58%と比率が低くなった。なお、一昨年は、学生と企業の意識が大きくミスマッチとなり、学生側の予想は第1位が「チームで働く力」であったが、昨年に続き、今年は学生側の予想も第1位が「前に踏み出す力」となっており、学生と企業の意識は合致している。

## 8. 企業が新卒採用時に学生に最も求める社会人基礎力とは（12の能力要素）

### 企業への設問 2

「社会人基礎力の12の能力要素のうち、新卒採用時すでに学生に備えてもらいたい上位3つを挙げてください」



アンケートにご協力いただいた66社の企業のうち「新卒採用時点で重要視する社会人基礎力12の能力要素」の第1位は、39社（59%）で「主体性」、第2位は同率で「実行力」8社（12%）と「傾聴力」8社（12%）、第3位は同率で「柔軟性」3社（4%）と「規律性」3社（4%）という結果となった。第1位と第2位は、昨年と同様である。第3位も「傾聴力」「規律性」と同様の傾向である。「主体性」の比率は平成24年度25%であったが、その後、平成25年度61%、平成26年度53%と推移し、本年も59%で毎年第1位をキープしている。

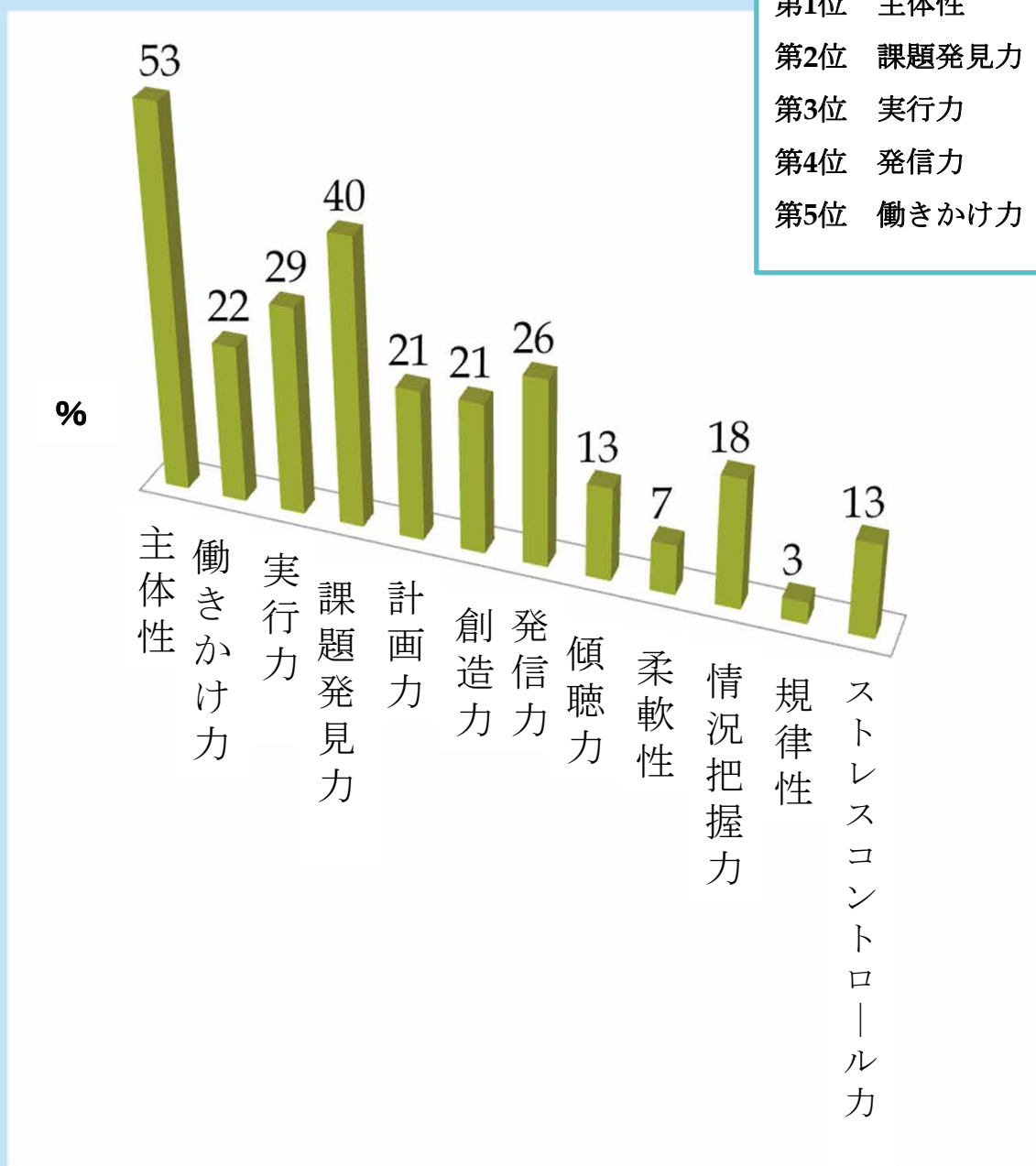
9. 企業が望む入社後3年間程度の間には伸ばすべき社会人基礎力とは（12の能力要素）

企業への設問 3

「社会人基礎力の12の能力要素のうち、新卒入社後3年間程度の間には伸ばしてもらいたい力を挙げてください」

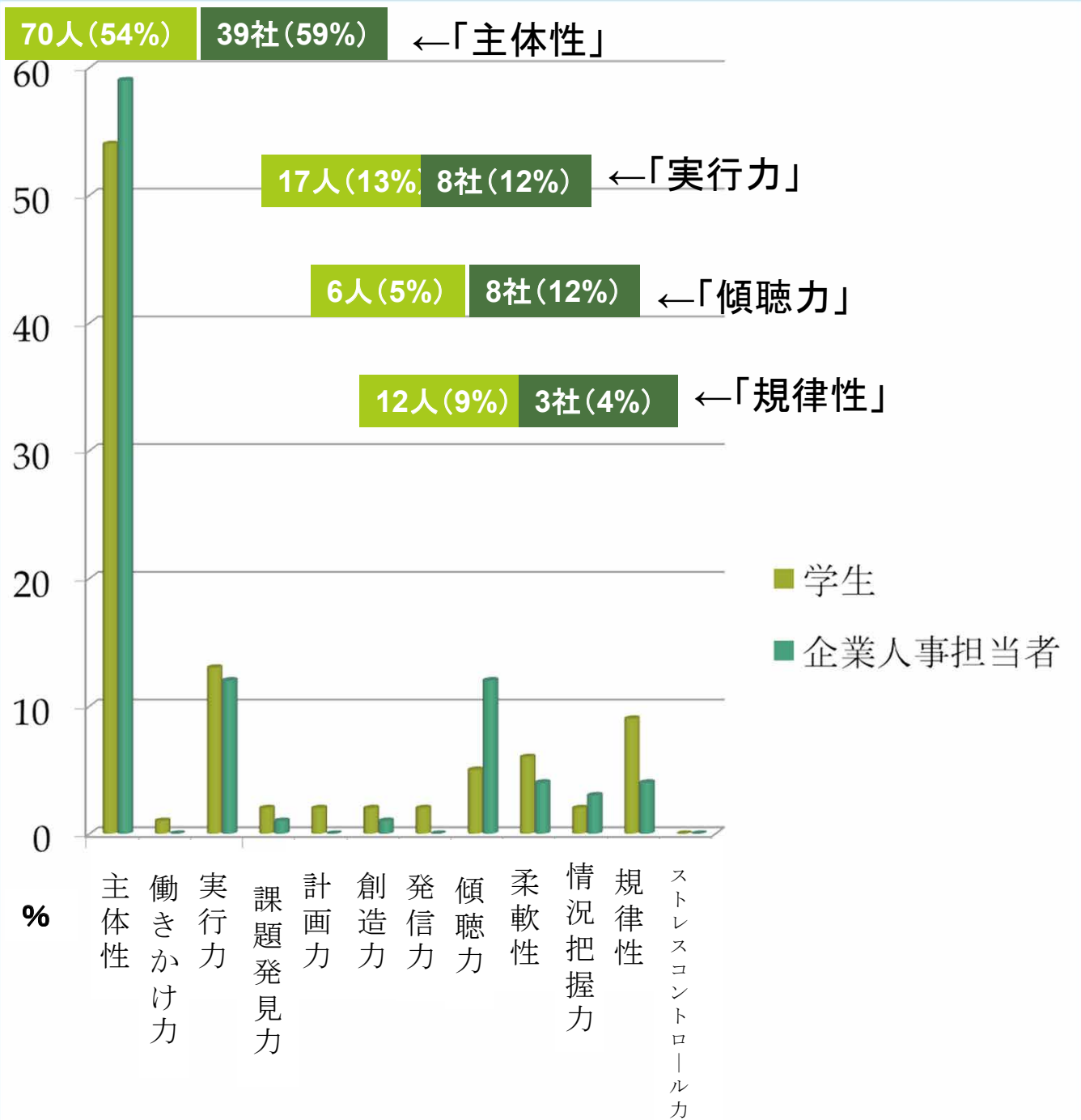
## 新卒入社後3年間程度の間には伸ばしてもらいたい力

主体性が第1位



10. 社会人基礎力12能力要素の重要視の比較（学生 VS 企業人事担当者）＜入社時＞

平成26年度調査における、学生と企業の考え方の調査結果の比較 その1  
 「企業が入社時により重要視する社会人基礎力 VS 学生の予想」



- 学生・企業ともに「主体性」が最も多い。「実行力」がそれに続いているのは平成24年～平成26年同様の結果となっており、学生及び企業双方が社会で活躍するためには「主体性」と「実行力」が求められるという認識は一致している。
- 平成27年度の学生と企業のギャップは、「傾聴力」と「規律性」に現れた。学生の認識に比較して、企業は「傾聴力」が重要だと考えている。学生は「規律性」を企業は重んじると考えているが企業はそこまでポイントとしていない、または「規律性」は当然の前提と考えている可能性がある。